

## KAGAWA アンバサダーからのお便り

### ～町田健司さん～

#### 台湾で最も愛される日本人 ～八田與一（はったよいち）～

2011年3月の東日本大震災で250億円もの世界一の義損金を頂いた親日台湾。

その近代史は「五つの時代」に整理されます。

- ① オランダ時代（1624～1662：38年間）
- ② 鄭成功時代（1662～1683：23年間）  
鄭成功は近松門左衛門「国姓爺合戦」のモデルで母は日本人。
- ③ 清国王朝時代（1683～1895：212年間）
- ④ 日本統治時代（1895～1945：50年間）  
日清戦争下関条約での割譲から第二次世界大戦敗戦まで。
- ⑤ 中華民国時代（1945～現在：75年間）

その50年の日本統治時代に台湾近代化へ大きく貢献し「親日の基礎」を作った日本人を3人挙げるなら、

**後藤新平氏**（医師・台湾総督府民政長官・満鉄総裁・東京市長・外務大臣）  
悪疫予防の為の上下水道整備し鉄道・道路のインフラ整備に貢献。

**新渡戸稲造氏**（農学者・教育者・キリスト教徒）  
世界有数のサトウキビ産地を創出し製糖を主力産業とし経済基盤を作る。

そして、もう一人は、故李登輝前総統に「台湾に寄与した日本人を挙げるとすれば、嘉南大用水路を造った八田技師がいの一番あげられる」と言わしめた**八田與一氏（はったよいち）**です。

八田與一と言ってもほとんどの人はピンとこないと思います（台湾駐在前の小生も同じでした）

1886年金沢市生まれ。東京大学土木工業科を卒業後、台湾総督府土木課に勤め56歳で戦死

「東洋一の大水利事業」を完成した人物です。

そこは南部の台湾最大の平原。香川県ほどの面積ですが雨期は集中豪雨、乾期は水不足で農作物がほとんど育たない世界中でほとんどが砂漠の北回帰線上の地域でした。八田氏は 1920 年から十年をかけ前代未聞の大規模ダムを造り 1 万 6 千 km の用水路を張り巡らし、不毛の平原を台湾一の穀倉地帯に変えたのです。



<鳥山頭ダム>

彼の活躍は戦前までは日本でも有名な話でしたが、戦後の日本植民地統治を全て否定する歴史観と共にいつしか忘れられてしまいましたが、台湾では中学校教科書に載るなど今でも「嘉南の父」と人々に敬愛されています。

八田氏は戦争中の 1942 年 5 月 8 日。フィリピンに向かう輸送船で米国潜水艦に轟沈され殉職。妻の外代樹は 1945 年 9 月 1 日。夫が心血を注いだ鳥山頭ダムに身を投げ 45 歳で後を追いました。

人柱となりダムを守ってくれていると夫妻の銅像が建てられ、5 月 8 日の命日には台湾の人々により毎年追悼式が行われています。

「日台友好の柱」を残してくれた八田與一氏。この明治の日本人の偉業は司馬遼太郎「台湾紀行」にも語り尽くされています。



<八田與一氏の像>



<妻・外代樹の像>



**町田 健司（まちだ けんじ）さん**

居住地：日本（東京）

国内外で活躍する商社マン。2000年4月から3年間高松市に在住。2012年より約1年間、台湾に駐在。日本の伝統芸能と文化への造詣が深く、長年香川のPRに努めている。高松市観光大使。

◇ KAGAWA アンバサダーについて

香川の魅力を世界へ発信するとともに、本県の諸課題に対する情報提供、活動、提言等を行っていただく大使です。主に世界を舞台に活躍している香川県出身者や県にゆかりのある方で、各界から候補者の推薦を受け、識者による選考後、知事が委嘱しています。

◇ KAGAWA アンバサダーからのお便りについて

県民の方々にKAGAWAアンバサダー事業及び県の国際化の推進について、より理解を深めていただくことを目的に、世界を舞台に活躍されているKAGAWAアンバサダーの方々から在住国や御自身の活動等について御紹介いただくものです。